

要望がかなうことを期待する

令和5年度重要事業要望について説明を受けた。

13ページに関連記事

町当局の説明

【概要】

新規1件、継続16件、合計17件の要望事項について説明を受けた。新たに追加した項目は、有害鳥獣対策への支援、昨年の要望から削除した項目は、消防力の確保・強化のための支援充実（国の交付金で対応されたため）と県立荒砥高校魅力化計画の推進への支援（別枠で対応されたため）となる。

質疑

成果が出た事業

【委員】近年、要望し、成果が出た事業はどのようなものがあるか。

【町長】荒砥橋の改修を要望してきたが、約10年で形が出てきた。国道287号の改修については、隣接する河川協議が始まったことなど、かなりの案件が実施に至ったと思う。

有害鳥獣処分場

【委員】有害鳥獣処分場の設置について、置賜地区内で候補地があるのか。

【町長】具体的なものはないが、置賜広域行政事務組合所有の遊休地があれば、検討することもあると思う。

設置場所として前向きに検討しているのは、我が町以外にはないと認識している。



長年の要望がかなった白鷹大橋

その他の説明
○ 有限会社ケイエスし
らたかの経営状況

特別委員会設置

ふるさと森林公園再整備特別委員会を設置

目的：ふるさと森林公園の再整備及び運営に関する調査研究を行うこと

委員長：山田 仁 副委員長：竹田雅彦 委員は議長を除く全議員

設置の背景：

ふるさと森林公園の再整備に関しては課題も多く、またサウンディング型市場調査の報告を踏まえた観光施設に係る指定管理の方向性が示され、新たな視点も加えての議論も必要となったため。

これまでは所管の産業建設常任委員会での議論でしたが、特別委員会設置により全体での議論ができるようになりました。委員会の内容は随時議会だよりに掲載いたします。

